

〇〇年度社会福祉法人米原市社会福祉協議会 地域福祉活動補助金(新規事業) 事業報告書

■団体概要

(ふりがな) 自治会名	〇〇〇自治会		
(ふりがな) 代表者名	ふくし 福祉	たるう 太郎	
所在地	〒 5 2 1 —〇〇〇〇	TEL: 〇〇—〇〇〇〇	
	米原市	携帯: 〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇	
	〇〇〇 〇〇番地	FAX:	
		E-mail(PC):	
		URL:	
(ふりがな) 連絡責任者名	まいはら 米原	はなこ 花子	
連絡責任者 連絡先	TEL: 〇〇—〇〇〇〇	FAX: 〇〇—〇〇〇〇	
	携帯: 〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇	E-mail(PC):	
	〒 5 2 1 —〇〇〇〇		
	米原市〇〇〇 〇〇番地		

■申請概要

事業名称	【介護予防】のサークル活動促進のための、つながりづくり活動事業 :「～の～のための～事業」のように具体的に記入してください。(35文字以内)
補助決定額 (令和6年度分)	100,000 円

1. 実施内容

事業の実施内容	令和7年 6月 ・どのようなサークル団体にするか検討し、どんなサークル団体があればよいニーズ調査を実施。(総会にて、アンケートを実施) ・女性向けの編み物サークル、男性向けの麻雀サークルを希望される声が多かったため、チラシを作成し、地域住民に呼びかけを行った。 8月 ・サークル団体の活動について話し合う、どのような頻度で行うと継続できるかなど皆で話し合い、月に2回第2水曜日、第4水曜日に実施を決定。 9月～2月 ・活動実績：編み物サークル：12回実施、参加者延べ107人参加 麻雀サークル：11回実施、参加者延べ87人参加 上記以外に、自治会館の清掃活動を自主的に実施した(2回) 3月 ・反省会と今後に向けての話し合いを行い、健康づくりのサークルを希望される声が上がったことから、翌年度からウォーキングサークルを設立する方向で検討中。
---------	--

2. 成果・効果

事業実施による 成果・効果 (1,000文字以内)	・これまであった各種団体の集まりの場面やふれあいサロンに加え、新たな住民同士の交流場面が生まれた。また、定年退職後の60代～70代の方も積極的に参加されている。 ・サークル活動の活動拠点である自治会館に対し親しみが生まれ、サークル参加者が自主的に清掃活動を実施するなど、ボランティア活動がうまれている。 ・連絡網を整備し、欠席者には連絡を入れ様子を伺うなど見守りの意識が生まれている。
---------------------------------	--

3. 今後の予定（申請時に複数年度で事業実施を予定していた自治会のみ記入ください。）

実施年度及び 年度ごとの 申請想定額 (□にチェック)	☒ 令和8年度 (2か年の申請)	☒ 令和9年度 (3か年の申請)
	申請想定額 10 万円	申請想定額 5 万円
実施スケジュール及び具体的な 事業内容 (2,000文字以内) 【※1】	令和8年 ・新しいサークル団体を1団体さらに立ち上げ ・隣接するあさがお自治会に対しても参加呼びかけを広げる 令和9年 ・新しいサークル団体を1団体さらに立ち上げ	

【※1】実施スケジュールと事業内容を必ず記入してください。また、複数年度にわたる申請の場合には、事業全体の計画と当該事業年度の計画との関係がわかるように記入してください。

4. 収支報告（本年度分のみの記載）

（本年度分の本補助で取り組んだ事業に関する経費を記入ください）

（１）収入

科目	金額（円）	詳細（内容・単価×個数など）
1. 本補助金 ※1	100,000	交付決定を受けた額を記入（1枚目の応募額と同額）
2. 本補助金以外の収入額 ※2		内訳を具体的に
1) 自己資金	100,000	自治会資金から
2) 補助金・助成金収入額	100,000	〇〇財団から
3) 寄付金収入額	100,000	自治会員から
4) その他		
事業費収入合計 ※3 ※3=※1+※2	400,000	

（２）支出

科目	金額（円）	詳細
器具什器費	330,000	作業台、麻雀卓、ミシン
消耗品費	60,000	プリンタインク、コピー用紙 等
保険料	10,000	ボランティア行事用保険加入費
事業費支出合計	400,000	

「事業費収入合計※3」と「事業費支出合計」は同額であることを確認してください。